

平成28年度 企業内家庭教育研修

社会教育文化課

地区	実施企業 (★エクセレント認定企業)	開催日時	講師	テーマ(内容)	参加者数	感想
岐阜	岐阜西ロータリークラブ H28新規	4月11日(月) 13:00~13:30	岐阜教育事務所教育支援課 後藤 啓子 家庭教育推進専門職	「家庭教育の充実と企業の元気」	40	・会社経営にも役立つ。(主催者アンケート)
東濃	高砂工業株式会社(土岐市) H28新規	5月27日(金) 16:00~17:00	東濃教育事務所教育支援課 伊藤 葉子 家庭教育推進専門職	「コミュニケーションの大切さ ～家庭における男性(父親)の役割～」 ・みんなで家庭教育! ・子どもの育ちについて(子ども理解) ・男(父親)と女(母親)の違いと役割について ・円滑なコミュニケーションのためにできること	55	・いつ父親になるかわかりませんが、まず自分の親とのコミュニケーションの仕方から考え直していこうかなと感じました。自分が父親になった時にはそれを実行して、よい子育てをしようと感じました。(10代) ・父親の役割についてイメージができたと思います。楽しい家庭を築けるように努めます。(20代) ・自分の子どもへの伝え方の良かった部分とまだまだな部分が見えました。まだまだな部分は若い社員への指導に役立てたいと思います。(40代)
西濃	SJ情場クラブ企業(大垣市) H28新規	6月29日(水) 15:00~16:30	西濃教育事務所教育支援課 後藤 伊都子 家庭教育推進専門職	「みんなで子育て～仕事と家庭の両立～」	12	・ちょうど子育て真っ最中で、子育てに悩むことが多いので、改めて子どもに対する気持ちの中で、一番重要なことに気づけたように思い、有意義な時間でした。 ・わかりやすく、納得のいく話ばかりだった。 ・仕事のせいにして、子どものことを見れていない自分に気づかされた。
西濃	SJ情場クラブ企業(大垣市) H28新規	7月6日(水) 15:00~16:30	親業訓練シニアインストラクター 松尾 千景氏	「人間関係に効果的なコミュニケーション」	12	・子どもとの向き合い方を改め、「私」主体の声かけを心がけたい。 ・幅広い考えができ、親子関係だけでなく、会社でも通じることで勉強になった。 ・企業内家庭教育研修は仕事に実施されるので、仕事を休む必要がなく、気兼ねなく受けられる。
美濃	関信用金庫美濃支店(美濃市) H28新規	7月14日(木) 9:30~11:30	美濃教育事務所教育支援課 加藤 小百合 課長補佐	「思春期の子育て」 ・子育て悩み相談	2	・子育てについて考えながら、私も一緒に成長していこうと思いました。 ・大変参考になりました。 ・経験を交えての話だったので、共感できた。
岐阜	ヨツハシ(株)(岐阜市) 8年連続(H.21～)	8月5日(金) 13:30~14:30	大垣女子短期大学 看護学科 戸村 佳美 助教	「一つのいのちが生まれる奇跡！」 ・臨床における生命誕生や医療の現状を知り、いのちの尊さや神秘に触れる。そして、自分にしかない『たった一つのいのち』を、自分らしく社会で輝かせていく尊さを共に考える機会とする。	79	・毎年違ったテーマの話が聞けて勉強になる。こうした時間を会社が設定して勉強の機会が増え、ありがたい。 ・命の大切さを改めて考えることができた。大切さが十分伝わったと思う。 ・助産師の実体験や自分の実体験の話もあり、感動のある話が聞けた。
飛騨	★株式会社飛騨ダイカスト(飛騨市) 3年連続(H.26～)	8月26日(金) 15:30~18:00	銀座コーチングスクール岐阜校 代表 高野 文雄 氏	「職場と家庭内コミュニケーションについて」 ①「認めるスキル」 ・昨年度3月の『職場と家庭内コミュニケーションについて』の研修で体験した「コーチングの基礎」に続き、3段階の研修を通してコミュニケーションスキルのアップを目指す。	8	・部下や上司、友人や家族、多くの人々とのコミュニケーションをとる上で必要な手法を学ぶことができてよかった。 ・家庭だけでなく、仕事でも役に立つ研修でよかった。 ・わかりやすく楽しく進めて下さり、質問に対しても丁寧に答えていただき、よかった。

飛騨	★株式会社飛騨ダイカスト(飛騨市) 3年連続(H.26～)	9月23日(金) 15:30～18:00	銀座コーチングスクール岐阜校 代表 高野 文雄 氏	「職場と家庭内コミュニケーションについて」 ②「聞くスキル」 ・昨年度3月の『職場と家庭内コミュニケーションについて』の研修で体験した「コーチングの基礎」に続き、3段階の研修を通してコミュニケーションスキルのアップを目指す。	8	・ワークを交えながらの研修でよかった。次の研修もしてみたい。 ・学校などの研修には、時間がとれず参加することができないが、会社で受講できることはうれしいこと。 ・今回の研修でのスキルは、家庭でも会社でも活かせると思うので、今後も受けたい。
可茂	★塚本産業株式会社(美濃加茂市) H28新規	10月4日(火) 15:30～18:00	可茂教育事務所教育支援課 渡邊 玉枝 家庭教育推進専門職	「親子のコミュニケーションについて」 ・アイスブレイク「自己紹介」 ・講話「親子・夫婦・保護者と先生のコミュニケーション実態調査」 ・コミュニケーションの手段、親子のやりとりあそび(しりとり、ごっこ遊び等)の効果、絵本の読み聞かせについて ・絵本を読む「いいこってどんなこ」、絵本紹介 ・スキニップのすすめ ・グルーブトーク「わが家のコミュニケーション」	13	・普段忙しくて余裕がないが、自分を見直せた。 ・いろいろな家庭の様子が聞けて安心できる。 ・子供とコミュニケーションをとる時間が少ないことを改めて感じた。時間がないのではなく、時間を作るようにしていきたい。 ・講師の人柄がよさそうで、素敵だった。
美濃	カイインダストリーズ株式会社小屋名工場(関市) 5年連続(H.24～)	10月11日(火) 13:00～14:00	美濃教育事務所教育支援課 加藤 小百合 課長補佐	「スキニップで深めよう！親子の絆・話し合おうわが家の約束」 ・5歳以下のお子さんをお持ちの社員を対象に、親子の絆を深めるためのスキニップや子どもを褒める言葉かけなどについて、ワークショップ(家庭教育プログラムの「お手伝い」)を通して学ぶ	20	・たくさん褒めてあげたいと思った。いつも自分の都合で怒ってばかりだから。 ・面識がなかった方とも情報交換ができ、同じ考えだと安心できた。もっとスキニップを大切にしていきたいと思った。 ・仕事をしながら子育てをするという同じ立場の人と話す機会は貴重だ。 ・これから成長していったら反抗期とか来るんだな、とぼんやり考えていたので、色々な話が聞けて良かった。 ・男性は育児に参加するべきだし、企業もそれを応援すべきだと思う。
美濃	カイインダストリーズ株式会社小屋名工場(関市) 5年連続(H.24～)	10月12日(水) 13:00～14:00	美濃教育事務所教育支援課 加藤 小百合 課長補佐	「スキニップで深めよう！親子の絆・話し合おうわが家の約束」 ・5歳以下のお子さんをお持ちの社員を対象に、親子の絆を深めるためのスキニップや子どもを褒める言葉かけなどについて、ワークショップ(家庭教育プログラムの「お手伝い」)を通して学ぶ		
西濃	★大垣共立銀行	10月15日(土) 9:30～	幼児教育研究家 西本 伸 氏	「発達に応じた知能の伸ばし方」	22	・1時間のお話が本当にあっという間で、素敵な時間が過ごせた。「ひびわれ壺」の話に感動して泣きそうになった。 ・自分の考えだけでは通り一辺倒になってしまうが、こういった話により多面的な考え方を知ることができた。
美濃	カイインダストリーズ株式会社田原工場(関市) 5年連続(H.24～)	10月18日(火) 13:00～14:00	美濃教育事務所教育支援課 後藤 由佳 家庭教育推進専門職	「スキニップで深めよう！親子の絆・話し合おうわが家の約束」 ・5歳以下のお子さんをお持ちの社員を対象に、親子の絆を深めるためのスキニップや子どもを褒める言葉かけなどについて、ワークショップ(家庭教育プログラムの「お手伝い」)を通して学ぶ	4	【10/11実施小屋名工場欄に一括記載】
飛騨	★株式会社飛騨ダイカスト(飛騨市) 3年連続(H.26～)	10月21日(金) 15:30～18:00	銀座コーチングスクール岐阜校 代表 高野 文雄 氏	「職場と家庭内コミュニケーションについて」 ③「フィードバックのスキル」 ・昨年度3月の『職場と家庭内コミュニケーションについて』の研修で体験した「コーチングの基礎」に続き、3段階の研修を通してコミュニケーションスキルのアップを目指す。	8	【8/26、9/23実施欄に一括記載】
岐阜	★株式会社トーカイ(岐阜市) 4年連続(H.25～)	10月23日(日) 9:00～12:45	岐阜保健短期大学 リハビリテーション学科作業療法専攻 教授 廣渡 洋史 氏 他7名	「体力年齢を知ろう！」 ・上体起こし、腕立伏臥腕屈伸、握力、2ステップテストの測定及び足型や足把持力測定を通して、自分の体力年齢や身体の特徴を知り、より健康的な生活をおくることができるようにしていく機会とする。	574	・仕事で発揮するパフォーマンスと家庭の状況とは直結するものであると考えるため。 ・未婚者や一人暮らしの人にも家庭教育の理解を広めていくことが必要である。また、“家庭教育”を初めて耳にする人がいることを認識すべきである。

美濃	関市役所(関市) 2年連続(H.27~)	11月2日(水) 10:00~11:10	美濃教育事務所教育支援課 加藤 小百合 課長補佐	「きらり!と輝く お母さん」 ・関市役所の子育て支援に関する取組みや施策等について理解すると共に、復職に向けての不安や悩みを経験者と直接語る中で解消し、復職に向けた準備を進める。	12	・先輩の話や講師の話がとても参考になった。 ・復職について大変不安に感じていた(自分の仕事は何とかなるのか)ので、話が聴けて良かった。 ・復職したらイライラすることが増えそうだけど、できるだけ穏やかで輝く母でありたい。
美濃	カインダストリーズ株式会社千足工場(関市) 5年連続(H.24~)	11月8日(火) 13:00~14:00	美濃教育事務所教育支援課 後藤 由佳 家庭教育推進専門職	「スキップで深めよう!親子の絆・話し合おうわが家の約束」 ・5歳以下のお子さんをお持ちの社員を対象に、親子の絆を深めるためのスキップや子どもを褒める言葉かけなどについて、ワークショップ(家庭教育プログラムの「お手伝い」)を通して学ぶ	9	【10/11実施小屋名工場欄に一括記載】
美濃	カインダストリーズ株式会社大和剣工場(郡上市) 5年連続(H.24~)	11月9日(水) 13:00~14:00	美濃教育事務所教育支援課 加藤 小百合 課長補佐	「スキップで深めよう!親子の絆・話し合おうわが家の約束」 ・5歳以下のお子さんをお持ちの社員を対象に、親子の絆を深めるためのスキップや子どもを褒める言葉かけなどについて、ワークショップ(家庭教育プログラムの「お手伝い」)を通して学ぶ	10	【10/11実施小屋名工場欄に一括記載】
岐阜	株式会社秋田屋本店(岐阜市) H28新規	11月19日(土) 10:50~11:50	岐阜教育事務所教育支援課 後藤 啓子 家庭教育推進専門職	「めざせ!笑顔のコミュニケーション!」 ・職場でも家庭でも人間関係を紡ぐのは、ポジティブコミュニケーション。プラス効果への変換や出来事の価値発見ができるグループワークを進めることで、みんなが笑顔になり、心をつなぐコミュニケーションの楽しさを味わう機会とする。	140	・短時間で初対面の人とコミュニケーションを図ることができた。 ・普段は、短所としてとらえている所を、長所と考えることによって、人間関係もよくなる。
岐阜	★アース・クリエイト(有)(岐阜市) 4年連続(H.25~)	11月20日(日) 10:30~11:00	岐阜教育事務所教育支援課 後藤 啓子 家庭教育推進専門職	子ども参観日・企業内家庭教育研修 「家族の絆を深めよう!」 ・仕事体験1 社員と名刺交換 交通ルール・マナーについて学ぶ ・仕事体験2 白線引き体験、高所作業乗車体験	38	・家族の一番いいところを話し合う機会は、あまりないと思うので、とてもよい事だ。 ・毎年、家族も仲間も絆が強くなっている。 ・子どもに分かるように話してくれてよかった。親しみやすく話しやすい。
西濃	★太平洋工業株式会社(大垣市) (H.26~3年連続、開始以来5回目)	11月30日(水) 9:30~11:30	西濃教育事務所教育支援課 後藤 伊都子 家庭教育推進専門職	「心地よいコミュニケーションで子育て」 ・育児休業中の従業員が、「子育てと仕事の両立」や「子育て」についての話を聞いたり、参加者同士が交流したりすることで、職場復帰に向けた不安を少しでも解消し、いきいきと仕事・子育てに取り組むようにする。	7	・育児に行き詰って、子どもにあたってしまうことがあるので、自分の子育てを見直すいい機会になりました。(参加者) ・子育ては自分一人で頑張るのではなく、周りの人に助けてもらうことで、結果多くの人と関わっていくことが大切だと学びました。親も子育てを通して成長することは、会社での成長に通じるものがあると感じました。(主催者)
可茂	株式会社のうひ葬祭(美濃加茂市) 6年連続(H.23~)	12月2日(金) 10:30~11:30	岐阜県可茂保健所 健康増進課 保健指導係 管理栄養士 森 千夏 氏	「食から健康を考えよう」 ・不規則になりがちな生活の中で、食事を見直し、家族の健康を考える。 ・食生活について考える。	19	・主婦にとって「食」は考えさせられるテーマなのでよかった。 ・自身の食を見直すきっかけになった。 ・わかりやすく教えていただいた。 ・自分の考えが間違っていたことに気付いた。
岐阜	株式会社バイパス給食センター(岐阜南町) 6年連続(H.23~)	12月6日(火) 13:00~14:00	パン工房あさ 堀部マサ 氏	「みんながって みんないい!」 ・「みんながって みんないい!」を合言葉に、人間だれしも長所と短所をもつことを理解します。その上で、言葉のキャッチボールを大切にしながら日常生活の挨拶・返事や受け答え等を学び合い、みんなが気持ちよく働くことのできる職場作りを考えます。	25	・人はそれぞれである。一律じゃない所がおもしろい。お互いがフォローしながら生活していきたい。 ・同じ女性として元気いっぱい堀部様に「前向きさ」「元気」をいただいた。また、手作り側の「思い」でパンも弁当もおいしくなると教えていただいた。
東濃	★東濃信用金庫(多治見市) (H20開始以来2回目)	12月6日(火) 14:00~14:30	東濃教育事務所教育支援課 伊藤 葉子 家庭教育推進専門職	「ワーキングママ」だからこそ、できる!豊かな子育て」 ・職を持ちながら子育てをする上で、不安に思うこと等を参加者同士で交流しながら、現代の子育ての傾向を知り、親の役割(家庭教育)と一緒に考える機会とする。 ・親子のコミュニケーションを深めるための声かけや具体的な方法などを学び、子どもとの心豊かな生活についてのイメージをもつ機会とする。	16	・仕事しながら子育てする将来がまだ見えなくて、不安で仕方ないですが、このような話を聞いて参考にしていきたい。 ・「母親としての言動注意点」を聞いて、今はまだ復帰については不安ばかりだが、今後また色々話を聞いてみたい。

可茂	★塚本産業株式会社(美濃加茂市) H28新規(H28度中2回目)	12月7日(水) 10:30~11:30	岐阜県可茂保健所 健康増進課 保健指導係 管理栄養士 森 千夏 氏	「おいしく食べて健康づくり」 ・子どものおやつ・食事で気を付けるべきことを聞き、家族の健康づくりに生かす。 ・参加者同士が子育ての悩み・食生活の悩み等を意見交換する。	12	・子どもの舌が味を覚えて、おいしいと言ってもらえるような食事を作りたいと思った。 ・食事は毎日のことだから、勉強になった。 ・食に対する情報は大切だと思う。 ・男性は食について学ぶ機会が少ないので、今回話が聞けてよかった。
可茂	大優警備保障(可児市) H28新規)	12月18日(日) 13:00~14:00	可茂教育事務所教育支援課 渡邊 玉枝 家庭教育推進専門職	「認めることで 認められるコミュニケーション」 ・アイスブレイク「肩たたき」 ・会社クイズ(3名ずつのグループで自社の概要クイズ) ・コミュニケーションについて ・リフレーミング体験	30	・リフレーミングの話など、確かにそういう考え方があると勉強になった。 ・夫婦、親子、嫁、孫との付き合い方を勉強したい。 ・このような話を聞く機会がないからためになる。
可茂	★塚本産業株式会社(美濃加茂市) H28新規(H28度中3回目)	2月7日(火) 10:30~11:30	可茂教育事務所教育支援課 渡邊 玉枝 家庭教育推進専門職	「父親の役割・母親の役割」 ・グループ討議 ・まとめの話	15	・父親・母親が協力すべきところがよくわかった。夫婦で共有しようと思った。 ・子どもに干渉しすぎる面があったので、見守ることも大切だと思った。 ・父親・母親の役割は家庭によってさまざま。子どもに対してじゃなく、親が互いを認め、子育てでも良い方向に行くと考えた。
飛騨	★大垣共立銀行 高山支店 2年連続(H.27~)	2月14日(火) 10:30~11:30	飛騨子ども相談センター家庭支援課 青木 宗治 児童虐待対応強化専門職	「人は変われる 世界はシンプルである 誰もが幸せになれる」 ・親と子の関係づくりや対人関係について考え、家庭の役割について学ぶ。	19	・日常に追われる中、職場で研修の機会があり、有意義だと感じました。 ・改めて、家族の大切さや役割について考えることができてよかったです。 ・今はまだ独身ですが、将来家庭をもったときに生かしていきたいと思いました。
美濃	関市役所(関市) 2年連続(H.27~)28年度2回目	3月2日(木) 10:00~11:30	美濃教育事務所教育支援課 加藤 小百合 課長補佐 後藤 由佳 家庭教育推進専門職	「きらり!と輝く お母さん パート2」 ・育児休業中の職員が、親子共に心も体も元気に毎日過ごせるよう子育ての悩みを交流したり、子どもの基本的な生活習慣を見直したりし、復職に向けた準備を進める。	14	・復帰に向けて不安だらけなので、参考になる。 ・自分の悩んでいることについて、色々な方のアイデアが参考になった。 ・子どもに気を取られてしっかり話を聴けなくて残念だった。託児があると良いな。
岐阜	★十六銀行(岐阜市) H28新規	3月11日(土) 10:00~12:00	岐阜教育事務所教育支援課 後藤 啓子 家庭教育推進専門職	「育休を視野に入れた自身のキャリアデザインを描こう!」 子育てへの不安を解消しつつ、自分と家族の幸せや今後の自分自身の活躍に繋げていくことができるような研修とします。	21	・普段考えることのない家庭教育について考えるよい機会になった。また受講したい。 ・男性も受けて、奥さん以外の話を聞ける場だと思う。 ・様々な世代と意見交換や経験談を楽しみながら受講することができたし、知識も深まった。
美濃	★関中央病院(関市) H28新規	3月22日(水) 18:15~19:15	美濃教育事務所教育支援課 加藤 小百合 課長補佐 後藤 由佳 家庭教育推進専門職	「困れていますか?親子のコミュニケーション」 仕事と育児を両立させ日々奮闘している職員が、親子のコミュニケーションの質を高める方法や工夫などについて、ワークショップ(家庭教育プログラムの「言葉の力」)を通して学ぶ。	60	・今までこのような機会がなかったのがよかった。特に仕事と家庭を両立させている人が多い職場なので。 ・夫婦で聴くと良いと思った。 ・子育ては終了したが、職場のスタッフにも当てはまることがあると思った。
飛騨	NOZOMI HOME(高山市) H28新規	3月23日(木) 13:00~14:00	飛騨教育事務所教育支援課 室屋 宏平 課長補佐兼係長	「子どもの育ちと親の学び」 家庭教育への関心を高め、子どもとの関わり方を学ぶ中で、子育て力を高めるとともに、職場でのコミュニケーションを深めていく親向けの学びの機会とする。	19	・小さい頃の育つ環境が、とても大切だと再認識しました。 ・人としての原点を見つめ直す、良い時間と話をいただきました。 ・これから結婚して家庭をもつ人達にも、とてもよい研修になると思います。 ・子どもがいくつになっても役立つ情報を得ていきたいので、会社内での研修を今後も受講したいです。
合計	25事業所			32講座	1323	